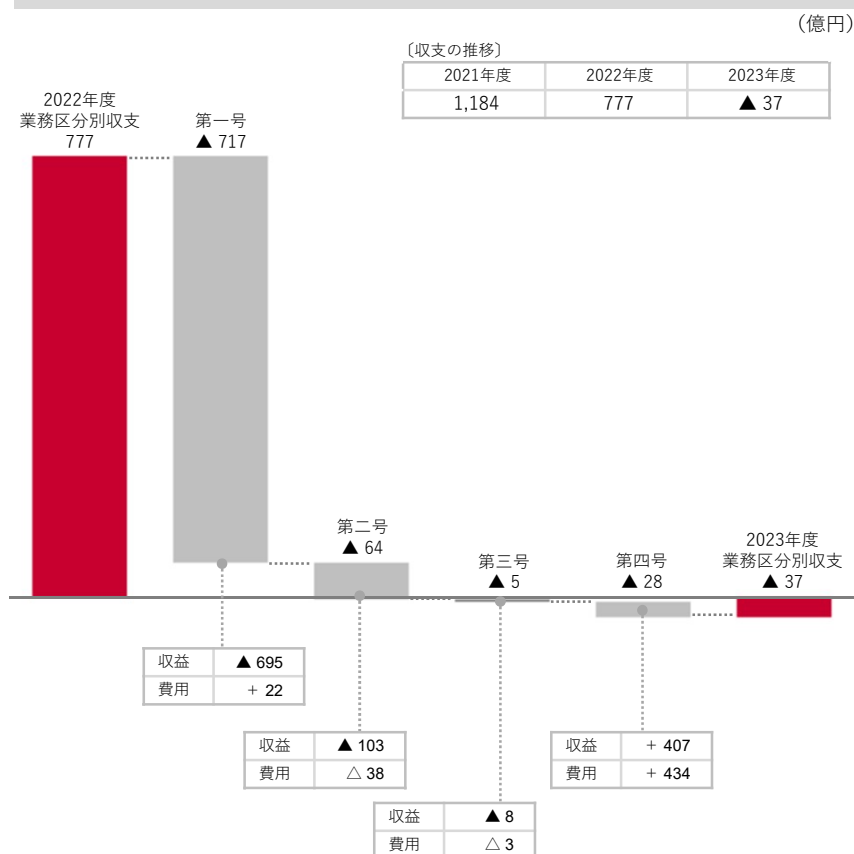


2023年度 業務区分別収支の概要

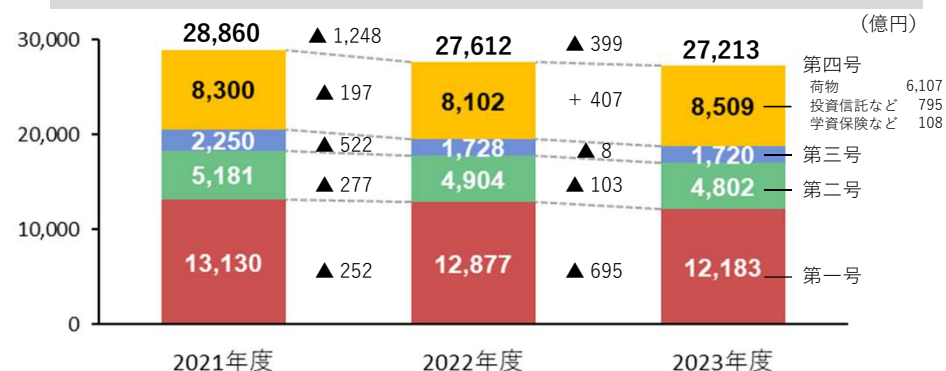
- 第一号（郵便ユニバ：郵便物、印紙など）は、デジタル化の進展に伴う郵便物の減少などにより前年比717億円の減益。
- 第二号（貯金ユニバ：通常・定額・定期貯金、為替・振替など）は、手数料の減少などにより前年比64億円の減益。
- 第三号（保険ユニバ：養老・終身保険）は、手数料の減少などにより前年比5億円の減益。
- 第四号（ユニバ以外：荷物、投資信託、学資・年金保険、がん保険、物販など）は、荷物減少などにより前年比28億円の減益。

収支の増減分析（前年比）



注：記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しています。

収益構造の推移



2023年度の業務区分別収支の状況

(億円)

	営業収益	営業費用	営業損益
第一号（郵便ユニバ）	12,183	13,133	▲ 951
第二号（貯金ユニバ）	4,802	5,072	▲ 270
第三号（保険ユニバ）	1,720	1,642	78
第四号（ユニバ以外）	8,509	7,403	1,106
（再掲）荷物	6,107	5,731	376
合計	27,213	27,250	▲ 37